大会名称: **高松宮記念杯　第49回全日本実業団バスケットボール選手権大会**
0

開催場所: **スカイホール豊田 メインアリーナ　Bコート**

試合区分: **No. 17　女子　　決勝**

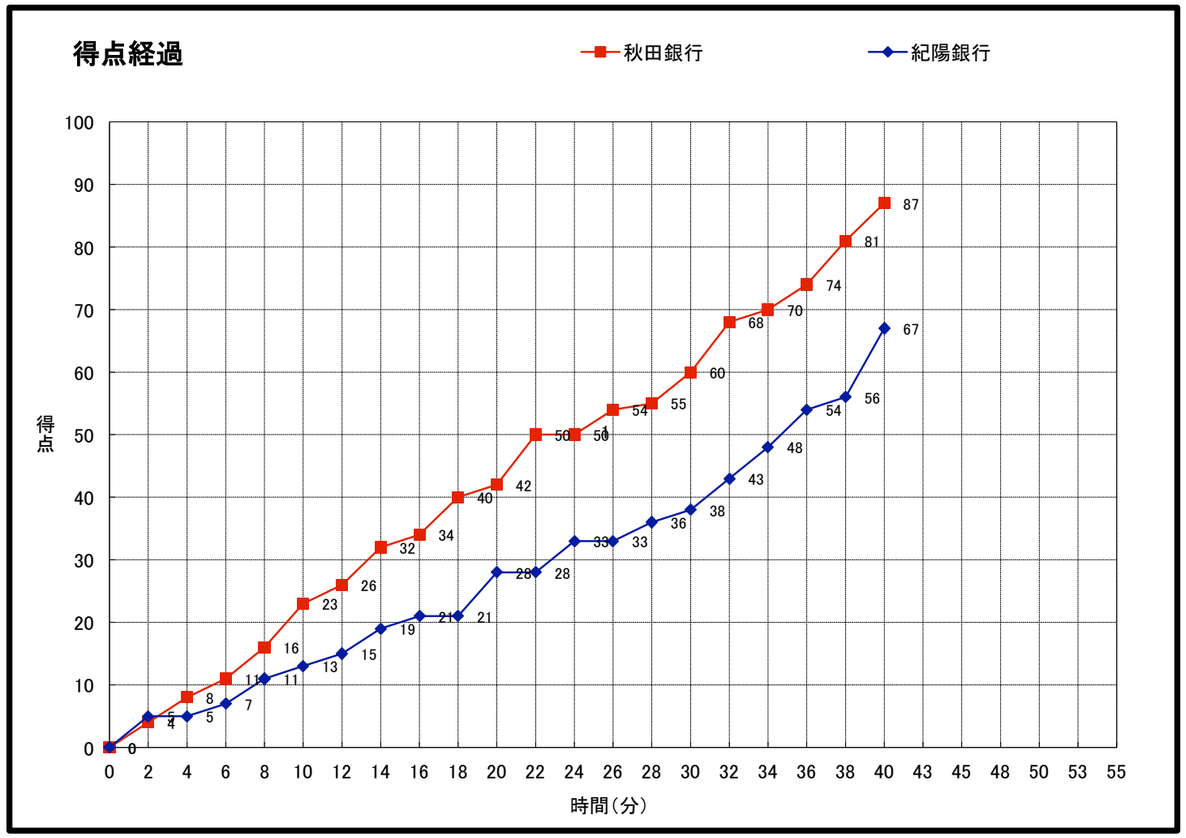
期　　日: **2017(H29)年2月14日 (火)**　　主審: **北沢　あや子**

開始時間: **11:40**　　副審: **守谷　圭介 :尾形　美樹**

秋田銀行 (東北2)	○ 87	23 － 13 19 － 15 18 － 10 27 － 29 － － －	● 67	紀陽銀行 (近畿1)

No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4		成田 麻沙美	26	6	4	0	0	0		神山　幸乃	2	0	1	0	1
5	＊	矢上 若菜	9	1	2	2	3	1		木工　理恵	－	－	－	－	－
6		鈴木 友佳子	－	－	－	－	－	2		米田　真依	0	0	0	0	2
7	＊	小松 恵	2	0	1	0	1	3	＊	野田　桃香	11	1	4	0	0
8		阿部 優美香	4	1	0	1	1	4	＊	唐津　亜耶	18	2	5	2	5
9		橋田 幸華	0	0	0	0	0	7		青山　詠美	6	0	3	0	1
10		荻原 由佳	0	0	0	0	0	9	＊	西田　花奈	12	0	5	2	4
11	＊	加藤 千夏	14	0	7	0	1	10		浦本　美希	－	－	－	－	－
12		加藤 三津子	0	0	0	0	1	11	＊	後藤　美紀	9	1	3	0	0
13	＊	伊藤 美和子	27	0	8	11	1	12	＊	広倉　綾乃	3	1	0	0	1
14	＊	星 希望	5	1	1	0	2	16		登倉　美幸	6	2	0	0	3
15		浅利 愛	0	0	0	0	0								
16		柴田 知恵	0	0	0	0	1								
コーチ		小笠原　真人 ／ TEAM						コーチ		伊藤　篤司 ／ TEAM					
		合計	87	9	23	14	11			合計	67	7	21	4	17

S: スターター　PTS: ポイント　3P: 3ポイントシュート　2P: 2ポイントシュート　FT: フリースロー　F: ファール



ゲームレポート

1P:秋田銀行ボールより試合開始。そのまま#5矢上がシュートを決めるが、すかさず紀陽銀行＃11後藤が決め返す。両チーム、インサイドとアウトサイドとボールを動かし使い様子を伺う時間が続く。しかし、秋田銀行＃4成田の3ポイントにより秋田銀行がリードを広げる。紀陽銀行も＃11加藤のアシストから＃3野田がシュートを決めるも、23－13で秋田銀行リードのまま1P終了。

2P:紀陽銀行ボールより開始。紀陽銀行＃3野田のジャンプシュートで果敢にゴールを狙い点差を縮める。しかし、秋田銀行は＃14星と＃4成田の連続3ポイントで流れつかむ。紀陽銀行も負けじとスティールを狙い食らいつく。両チーム攻防を続けるも、流れをつかんだまま42－28で秋田銀行リードのまま前半を折り返す。

3P:紀陽銀行ボールで開始、3ポイントで点差を縮めようとするが惜しくもゴールに嫌われる。秋田銀行は＃14星の連続アシストでリードを広げる。紀陽銀行は苦しい時間帯が続く中、ディフェンスで粘りをみせ秋田銀行のミスを誘う。しかし、秋田銀行＃4成田の3Pは外れることはなく、60－38で秋田銀行が前半のリードを保ったまま3P終了。

4P:秋田銀行ボールで開始、＃14星のドライブインでそのまま先制。紀陽銀行＃9西田のインサイドプレーと＃16登倉の3ポイントと連続で得点を決められたところで、秋田銀行がすかさずタイムアウトを取る。紀陽銀行はオールコートマンツーでスティールを狙い得点を重ねる。終盤に紀陽銀行のシュートが入りだし点差が縮まるも、コンスタントに得点を重ねた秋田銀行が87－67で勝利を治める。